京都西山 竹の里・乙訓（おとくに） いとをかし まち歩きマップ

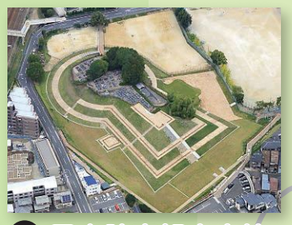




3 竹の径



16 旧上田家住宅



25 国史跡恵解山古墳



32 長岡天満宮



42 神足ふれあい町家



17 宝積寺（三重塔）



19 旗立松展望台



61 大原野神社

●善峯寺（標高300m）

●柳谷観音楊谷寺（標高237m）

●十輪寺

京都市西京区

京都市南区

長岡京市

向日市

大山崎町

島本町

八幡市

京都市伏見区

至 京都方面

至 大阪方面

8:洛西周遊コース
3 ～ 63 約10km

1:竹の径コース
1 ～ 7 約5.5km

2:向日の歴史満喫コース
8 ～ 16 約3.5km

3:光秀VS秀吉！山崎の合戦ゆかりの跡地めぐり満喫コース
17 ～ 29 約7.5km

4:長岡京の花ともみじと竹めぐり
30 ～ 38 約9km

5:西国街道の文化財住宅と長岡京の宮域を訪ねて
39 ～ 16 約5.5km

6:天王山山麓・歴史と文化満喫コース
45 ～ 51 約4km

7:天下分け目の天王山 自然と歴史をめぐるハイキングコース
17 ～ 57 約6km

大山崎町 拡大図

記号の説明

- 学校
- 病院

自転車のレンタルについては、手続きや返却場所がそれぞれ異なりますので、下記二次元コードで事前にご確認ください。

- 阪急レンタサイクル
- 長岡京市観光案内所
- HELLO CYCLING

令和5年3月時点の情報です。

コース紹介

※所要時間はスポットの滞在時間を含んでいません。

1 竹の径コース

約5.5km/約75分

- JR向日町駅
- 1 向日市観光交流センター まちてらすMUKO
- 2 物集女車塚古墳
- 3 竹の径
- 4 寺戸大塚古墳
- 5 桓武天皇皇后陵
- 6 向日市文化資料館
- 7 築榊講常夜燈
- 阪急東向日駅

2 向日の歴史満喫コース

約3.5km/約50分

- 阪急西向日駅
- 8 史跡長岡宮跡 朝堂院跡・朝堂院公園
- 9 史跡長岡宮跡 大極殿跡・小安殿跡
- 10 向日神社
- 11 五辻常夜灯
- 12 石塔寺
- 13 中小路家住宅（国登録有形文化財）
- 14 桜の径
- 15 噴水公園
- 16 史跡長岡宮跡 内裏跡 旧上田家住宅
- 阪急西向日駅

3 光秀VS秀吉！山崎の合戦 ゆかりの跡地めぐり満喫コース

約7.5km/約130分

- JR山崎駅/阪急大山崎駅
- 17 宝積寺（秀吉本陣）
- 18 青木葉谷展望広場
- 19 旗立松展望台（秀吉千成瓢箪の旗印を掲揚）
- 20 観音寺（山崎聖天）
- 21 東の黒門跡（山崎の合戦勃発の地）
- 22 山崎合戦古戦場跡（天王山夢ほたる公園）
- 23 境野1号墳（明智光秀本陣跡）
- 24 中山修一記念館
- 25 国史跡恵解山古墳（明智光秀本陣跡）
- 26 勝龍寺
- 27 勝竜寺城公園（勝龍寺城跡）
- 28 勝龍寺城土塁・空堀跡
- 29 JR長岡京駅　観光情報センター

4 長岡京の 花ともみじと竹めぐり

約9km/約160分

- 阪急長岡天神駅
- 30 開田城跡
- 31 八条ヶ池
- 32 長岡天満宮
- 33 長岡京市埋蔵文化財センター
- 34 寂照院
- 35 走田神社
- 36 長法寺
- 37 光明寺
- 38 乙訓寺
- 阪急長岡天神駅

5 西国街道の文化財住宅と長岡京の宮域を訪ねて

約5.5km/約70分

- 阪急西山天王山駅
- 39 調子八角の道標
- 40 なかの邸（国登録有形文化財　中野家住宅）
- 41 与市兵衛の墓
- 42 神足ふれあい町家（国登録有形文化財　石田家住宅）
- 43 旧JR神足駅看板
- 44 「長岡京発見之地」の石碑
- 13 中小路家住宅（国登録有形文化財）
- 8 史跡長岡宮跡 朝堂院跡・朝堂院公園
- 9 史跡長岡宮跡 大極殿跡・小安殿跡
- 16 史跡長岡宮跡 内裏跡 旧上田家住宅
- 阪急西向日駅

6 天王山山麓・歴史と文化満喫コース

約4km/約80分

- 阪急大山崎駅
- 45 大山崎町歴史資料館
- 46 離宮八幡宮
- 47 妙喜庵
- 48 聴竹居
- 49 アサヒグループ 大山崎山荘美術館
- 17 宝積寺
- 50 竹林のこみち
- 20 観音寺（山崎聖天）
- 51 大山崎瓦窯跡公園
- JR山崎駅/阪急大山崎駅

7 天下分け目の天王山 自然と歴史を巡るハイキングコース

約6km/約120分

- JR山崎駅
- 17 宝積寺
- 18 青木葉谷展望広場（秀吉陶板絵図）
- 19 旗立松展望台（秀吉陶板絵図）
- 52 十七烈士の墓
- 53 酒解神社（秀吉陶板絵図）
- 54 天王山山頂（山崎城跡／秀吉陶板絵図）
- 55 龍神池
- 56 奥の山展望広場
- 57 小倉神社
- 阪急西山天王山駅

8 洛西周遊コース

約10km/約150分

- 阪急東向日駅
- 3 竹の径
- 58 京都市洛西竹林公園
- 59 大蛇ヶ池公園
- 60 正法寺
- 61 大原野神社
- 62 小畑川中央公園付近
- 63 京都竹の郷温泉 万葉の湯

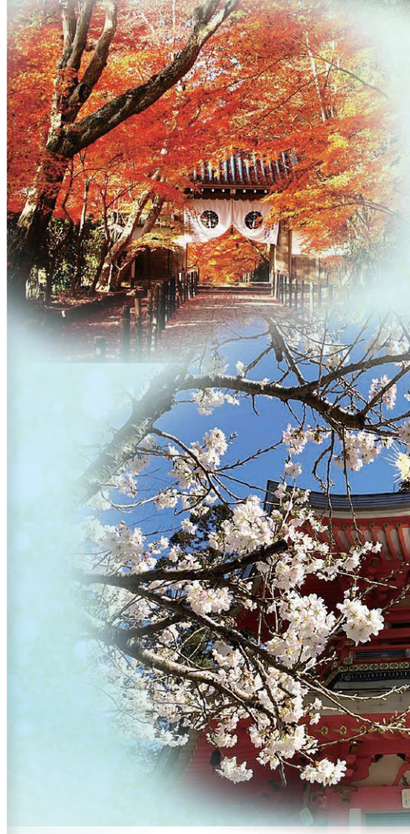


竹の里・乙訓

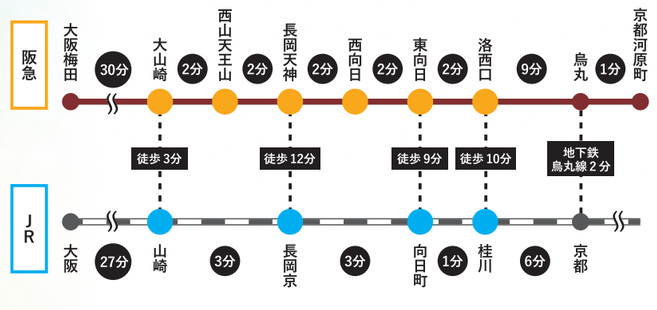
京都駅から10分、大阪駅から30分

京都西山 竹の里・乙訓（おとくに）

いとをかし まち歩きマップ







スマホで便利な まち歩きマップ はこちらから

マップ上で自分の位置が判ってとっても便利！
スマートフォン1つでおススメコースをチェックできる

観光スポットやグルメ情報は、京都乙訓いとをかし　検索

発行／乙訓商工・観光協議会　令和4年3月

スポット紹介



向日市観光交流センター まちてらすMUKO

JR向日町駅から徒歩3分の観光拠点。地元産野菜やお土産品の品揃えが豊富。カフェダイニングや向日市の観光案内も利用できる。



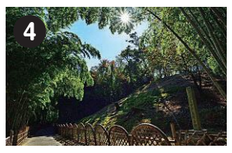
物集女車塚古墳

古墳時代後期（6世紀中頃）の前方後円墳。石室がきれいに残っていることから、期間限定で内部が一部公開されている。



竹の径

全長1.8km続く竹林道でオリジナルの8種類の竹垣も見どころの1つ。密を避けながら竹林浴でリラックス。



寺戸大塚古墳

竹の径内にある古墳時代前期（4世紀前半）の前方後円墳。三角縁神獣鏡など様々な副葬品が発見されている。



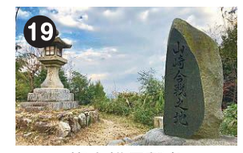
桓武天皇皇后陵

長岡京を築いた桓武天皇の皇后・藤原乙牟漏（おとむろ）のお墓で、直径65m・高さ7mの円形の形をしている。



向日市文化資料館

常設展示「長岡京の歴史と文化」では長岡京に関する資料を展示。その他にも特別展を開催している。



旗立松展望台（秀吉千成瓢箪の旗印を掲揚）

山崎合戦の時、秀吉が味方の士気を高めるため老松の根上高く千成瓢箪の旗印を掲げた所で、戦局に大きな影響を与え、勝利を収めたといわれる。展望台からの景観は「京都の自然二百選」にも選ばれている。



勝龍寺

勝龍寺城の名前の由来になったお寺。大同元年（806）に帰国した空海が開基したと伝わる。本尊は鎌倉時代に造られた木造十一面観音菩薩立像（国指定重要文化財）。



長岡京市埋蔵文化財センター

平安京に遷るまでの10年間、この地に置かれた"幻の都"長岡京跡や勝龍寺城などから出土した埋蔵文化財を展示。



なかの邸（国登録有形文化財　中野家住宅）

国登録有形文化財の「中野家住宅」を食事処に改装。こだわりの出汁で作る地元野菜のおばんざいが楽しめる。四季折々の自然が美しい庭園も。



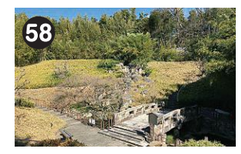
離宮八幡宮

嵯峨天皇の河陽離宮放生。平安時代末、神主が石清水八幡宮の重産技術を開発し、以来、灯明油の一大生産拠点としての中世大山崎の繁栄をもたらした。現在も境内に油絵像が建ち、全国の油販業界に信仰されている。



十七烈士の墓

禁門の変（1864年）の戦いに敗れ天王山中で自刃した、尊王攘夷派の武士、真木和泉守以下十七名の眠る墓。毎年10月21日には十七名の冥福を祈り招魂祭が行われている。



京都市洛西竹林公園

美しい庭園では、珍しいキッコウチクや天然記念物のキンメイモウソウなど日本中から集められた約10種類もの竹が楽しめる。また、竹の資料館では、竹について楽しみながら詳しく学べるほか、竹製品などの販売も。

向日市観光交流センター まちてらすMUKO

JR向日町駅から徒歩3分の観光拠点。地元産野菜やお土産品の品揃えが豊富。カフェダイニングや向日市の観光案内も利用できる。

物集女車塚古墳

古墳時代後期（6世紀中頃）の前方後円墳。石室がきれいに残っていることから、期間限定で内部が一部公開されている。

竹の径

全長1.8km続く竹林道でオリジナルの8種類の竹垣も見どころの1つ。密を避けながら竹林浴でリラックス。

寺戸大塚古墳

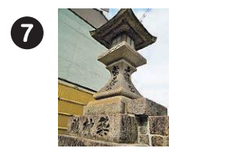
竹の径内にある古墳時代前期（4世紀前半）の前方後円墳。三角縁神獣鏡など様々な副葬品が発見されている。

桓武天皇皇后陵

長岡京を築いた桓武天皇の皇后・藤原乙牟漏（おとむろ）のお墓で、直径65m・高さ7mの円形の形をしている。

向日市文化資料館

常設展示「長岡京の歴史と文化」では長岡京に関する資料を展示。その他にも特別展を開催している。



築榊講常夜燈

天保13年（1842年）に伊勢参りの講の1つとして、築榊講の人々によって建てられた。阪急東向日駅前の西国街道の石標とともに、街道の道しるべとなっている。



史跡長岡宮跡 朝堂院跡・朝堂院公園

長岡京の時代、都の中心部「長岡宮」にあった桓武天皇が政務や儀式を行った重要な施設。公園内には案内所があり、案内員から史跡の説明を聞くことができる。



史跡長岡宮跡 大極殿跡・小安殿跡

長岡京を築いた桓武天皇が政治を司った場所。毎年11月11日には長岡京の遷都を記念して大極殿祭が行われている。



向日神社

養老2年（718年）に創建された歴史ある神社で、向日市の名前の由来にもなっている。春は桜、秋は紅葉が美しい200mの参道も見どころの1つ。



五辻常夜灯

江戸時代に、京都から楊谷寺（柳谷観音）に行く参拝者のために建てられた。



石塔寺

鎌倉時代末期、日像上人が建てたお寺。毎年5月3日の花まつりでは府の無形民俗文化財「鵜冠井（かいで）題目踊」が奉納される。



中小路家住宅（国登録有形文化財）

西国街道沿いにある江戸時代中期から続く旧家で、創立から大きな変化なく当時の姿を残している。喫茶の利用で見学可能。



桜の径

阪急西向日駅南東の閑静な住宅街に桜並木が広がる。桜が満開の時期は町並みと桜のコントラストが美しい散策道。



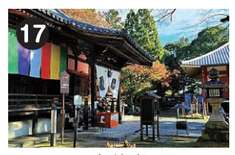
噴水公園

桜の径の中心にある公園



史跡長岡宮跡 内裏跡 旧上田家住宅

史跡長岡宮跡の上に建つ、明治43年（1910年）に建てられた農家住宅。新たな歴史文化交流拠点として整備され、現地では案内員から解説を聞くことができる。



宝積寺（秀吉本陣）

聖武天皇の勅命を受け、行基が建立したと伝わる。山崎の合戦時には、羽柴（豊臣）秀吉の本陣が置かれたといわれている。秀吉が一夜で建立したと伝わる三重塔など数多くの文化財を有する大山崎屈指の古刹。



青木葉谷展望広場

桂川、宇治川、木津川の三川合流地点が見渡せ、晴れた日には大阪平野が一望できるため、あべのハルカスや大阪城が見えることもある絶景スポット。

山崎合戦古戦場跡（天王山夢ほたる公園）

「天下分け目の天王山　山崎合戦古戦場」と記された碑が建っている。秀吉と光秀が戦いを繰り広げた舞台が、天王山のふもとに流れていた円明寺川（現在の小泉川）を挟んだ一帯で、ちょうどこの辺りだったよう。



東の黒門跡（山崎の合戦勃発の地）

黒門はその東海の東と西の端にあって、東黒門は五位川が西国街道と交わるところにあった。山崎の合戦では、秀吉軍の先鋒としてやってきた高山右近の軍と明智軍が、この東黒門を巡って戦いが始まったといわれている。



境野1号墳（明智光秀本陣跡）

山崎の合戦で明智光秀が本陣をおいたとされる「御坊塚」は境野古墳群のなかの境野1号墳と推定されている。



中山修一記念館

かつて"幻の都"といわれていた「長岡京」の解明に生涯を捧げ、偉業を成し遂げた故中山修一の足跡や研究成果をわかりやすく展示。



国史跡恵解山古墳（明智光秀本陣跡）

古墳時代中期に造営された、乙訓地域最大の前方後円墳を復元。発掘調査で明智光秀が本陣として使用した可能性が指摘される。

勝龍寺

勝龍寺城の名前の由来になったお寺。大同元年（806）に帰国した空海が開基したと伝わる。本尊は鎌倉時代に造られた木造十一面観音菩薩立像（国指定重要文化財）。

観音寺（山崎聖天）

平安時代半ば法皇の御願寺として創建。江戸時代、僧・木食上人以空が弘教の聖天尊天を祀ったことから、京都、大阪の商人に信仰されている。「山崎の聖天さん」として大いに発展した。春は桜、秋は紅葉の名所。

東の黒門跡（山崎の合戦勃発の地）

黒門はその東海の東と西の端にあって、東黒門は五位川が西国街道と交わるところにあった。山崎の合戦では、秀吉軍の先鋒としてやってきた高山右近の軍と明智軍が、この東黒門を巡って戦いが始まったといわれている。

山崎合戦古戦場跡（天王山夢ほたる公園）

「天下分け目の天王山　山崎合戦古戦場」と記された碑が建っている。秀吉と光秀が戦いを繰り広げた舞台が、天王山のふもとに流れていた円明寺川（現在の小泉川）を挟んだ一帯で、ちょうどこの辺りだったよう。

境野1号墳（明智光秀本陣跡）

山崎の合戦で明智光秀が本陣をおいたとされる「御坊塚」は境野古墳群のなかの境野1号墳と推定されている。

国史跡恵解山古墳（明智光秀本陣跡）

古墳時代中期に造営された、乙訓地域最大の前方後円墳を復元。発掘調査で明智光秀が本陣として使用した可能性が指摘される。

勝竜寺城公園（勝龍寺城跡）

明智光秀の娘・玉（細川ガラシャ）と細川忠興が幸せな新婚時代を過ごし、山崎の戦いで羽柴（豊臣）秀吉に敗れた光秀が最期の夜を過ごした。

勝龍寺城土塁・空堀跡

低地にある勝龍寺城の守りを堅固にするために築いた、大規模な土塁・空堀跡。全国でも希少な惣構の一部を遺す。東側に神足神社がある。

JR長岡京駅　観光情報センター

長岡京市特産のタケノコを使った佃煮やお菓子、竹工芸品は、長岡京駅西口にあるバンビオ2階の観光情報センターで揃う。人気の勝龍寺城の御城印も販売。

境野1号墳（明智光秀本陣跡）

山崎の合戦で明智光秀が本陣をおいたとされる「御坊塚」は境野古墳群のなかの境野1号墳と推定されている。

開田城跡

戦国時代に活躍した国衆の一人である中小路氏の居館。平地に土塁と堀を設けた中世城館で土塁の一部が遺る。居住と防御を一体化させた「館城」。

八条ヶ池

寛永15年（1638）、桂離宮を造営した八条宮智忠親王によって築造。キリシマツツジの名所としても有名で、春は桜、初夏はハスなどの水生植物園も。

長法寺

境内には、潤わすことのない「湧泉（おぼろのいずみ）」がある。隠れた紅葉の名所で、春はヤマブキ、冬は寒椿が楽しめる。※参拝自由

長岡京市埋蔵文化財センター

平安京に遷るまでの10年間、この地に置かれた"幻の都"長岡京跡や勝龍寺城などから出土した埋蔵文化財を展示。

寂照院

書淵宗の開祖・道元禅師が宋から孟宗竹を持ち帰った「日本孟宗竹発祥の地」と伝わる。北側には京都府登録天然記念物の孟宗竹林が広がる。※参拝自由

走田神社

平安時代中期の法令集「延喜式」に記載された、式内者に指定された格式の高い神社。小高い丘の上にある走田神社からは、山崎の戦いも戦場が一望できる。※参拝自由

長法寺

境内には、潤わすことのない「湧泉（おぼろのいずみ）」がある。隠れた紅葉の名所で、春はヤマブキ、冬は寒椿が楽しめる。※参拝自由

光明寺

平家物語にも登場する熊谷次郎直実が法然上人の弟子となり開いたお寺。約2万坪の境内を数百本のもみじが彩る。「そうだ京都、行こう。」でも紹介された京都屈指の紅葉名所。

乙訓寺

聖徳太子の開基と伝わる長岡京市最古の寺院。乙訓寺の別当であった空海を最澄が訪れた記録も残る。春には約1,000株のボタンが見頃を迎え、白い和傘との優美な景色を楽しめる。

長岡天満宮

学問の神様・菅原道真公を祀る。境内奥の梅林や紅葉庭園「錦景苑」のライトアップも美しい。

旧JR神足駅看板

現在のJR長岡京駅が平成7年に改称される前の、「神足（こうたり）駅」の駅名看板。当時の看板が移設されて残されている。

神足ふれあい町家（国登録有形文化財　石田家住宅）

江戸時代末期に建てられた国登録有形文化財の町家。長岡京市の特産品コーナーや、地元産だけのこを使ったうどんそばうどんやそば、甘味が食べられる喫茶コーナーも併設。季節限定のメニューも楽しめる。

走田神社

平安時代中期の法令集「延喜式」に記載された、式内者に指定された格式の高い神社。小高い丘の上にある走田神社からは、山崎の戦いも戦場が一望できる。※参拝自由

長法寺

境内には、潤わすことのない「湧泉（おぼろのいずみ）」がある。隠れた紅葉の名所で、春はヤマブキ、冬は寒椿が楽しめる。※参拝自由

「長岡京発見之地」の石碑

「長岡京」の発掘に力を注いだ中山修一氏が長岡京を発見するきっかけとなった地。条坊制を表したマス目と長岡京市名産の竹のデザイン。

伝与市兵衛の墓

人形浄瑠璃や歌舞伎の人気演目「仮名手本忠臣蔵　山崎街道の場」の舞台がこの辺りのため、登場人物の「与市兵衛」の墓として伝わる石碑。

大山崎町歴史資料館

大山崎町の歴史をくまなく紹介。利休作の茶室「待庵」の模型が原寸大で展示されるほか、明智光秀と羽柴（豊臣）秀吉の「山崎の合戦」についても映像等で紹介するなど、多くの歴史的文化財が展示されている。

離宮八幡宮

嵯峨天皇の河陽離宮放生。平安時代末、神主が石清水八幡宮の重産技術を開発し、以来、灯明油の一大生産拠点としての中世大山崎の繁栄をもたらした。現在も境内に油絵像が建ち、全国の油販業界に信仰されている。

妙喜庵

室町時代に創建。国宝茶室「待庵」は、山崎の合戦の後も山崎を本拠としていた秀吉が千利休を呼び寄せ、利休屋敷に設けられた茶室が後に妙喜庵に譲られたと言われている。見館は【完全事前予約制】※HPで確認

聴竹居

建築家・藤井厚二の自邸として1928年に建築。日本の気候風土、ライフスタイルを追求した「日本の住宅」の理想形。「環境共生住宅」の原点とも称される木造モダニズム建築の傑作。見学は【完全事前予約制】

アサヒグループ 大山崎山荘美術館

大正から昭和初期にかけて建築された「大山崎山荘」を基とし、安藤忠雄建氏設計の新棟を加えて1996年に美術館としてオープン。個性あふれる企画展示はもちろん、山荘を目も四季折々の庭園も見どころ。

竹林のこみち

アサヒグループ大山崎山荘美術館と大山崎聖天（観音寺）をつなぐ約400mの小径。涼やかな竹のアーチの下、さらさらと鳴る竹の葉音が響き、心が癒されるスポット。

大山崎町歴史資料館

大山崎町の歴史をくまなく紹介。利休作の茶室「待庵」の模型が原寸大で展示されるほか、明智光秀と羽柴（豊臣）秀吉の「山崎の合戦」についても映像等で紹介するなど、多くの歴史的文化財が展示されている。

史跡　大山崎瓦窯跡公園

8世紀末から9世紀前半にかけて平安京造営に必要な瓦を生産した遺跡。2006年に国の史跡に指定された。公園西側広場からは瓦葺跡が見下ろせるほか京都盆地、迢川流域が一望、比叡山、生駒山も見渡せる。

十七烈士の墓

禁門の変（1864年）の戦いに敗れ天王山中で自刃した、尊王攘夷派の武士、真木和泉守以下十七名の眠る墓。毎年10月21日には十七名の冥福を祈り招魂祭が行われている。

酒解神社

本殿は江戸時代後期の建築で国の登録文化財に指定されている。また、本殿横にある神輿庫は板倉形式という珍しい形式で、鎌倉時代前期の建築で重要文化財に指定されている。

天王山山頂

今日残る城跡は羽柴（豊臣）秀吉が天正10年（1582）に築発した山崎合戦の直後に築城したもので、天下統一の出発点になった城。山頂付近一帯には天守台跡、門跡、井戸跡、土塁跡、礎石等が残されている。

龍神池

その昔、雨を意のままにして水を支配するという竜神が水に苦しむ村人を見かねて、降り立った池。「竜王神社」のほこらも建てられ、村の守護神として信仰を集めていた場所。神社は江戸末期に小倉神社へ移された。

奥の山展望広場

天王山の中腹にある展望台で、大山崎町をはじめ京都市内を一望できる絶景ポイント。

小倉神社

乙訓地方で最も古い神社のひとつで、平安遷都の際には、御所の鬼踏、2006年に国の史跡に指定された、公園西側広場からは瓦葺跡が見下ろせるほか京都盆地、迢川流域が一望、比叡山、生駒山も見渡せる。

奥の山展望広場

天王山の中腹にある展望台で、大山崎町をはじめ京都市内を一望できる絶景ポイント。

龍神池

その昔、雨を意のままにして水を支配するという竜神が水に苦しむ村人を見かねて、降り立った池。「竜王神社」のほこらも建てられ、村の守護神として信仰を集めていた場所。神社は江戸末期に小倉神社へ移された。

小畑川中央公園付近

京都西山を流れる川で、川の両岸を散策できる。地域住民によりフジバカマが育てられていたり、野鳥が多く見られるスポットとして知られる。特に春は絶景で800本以上の圧巻の桜が咲き乱れる。

京都竹の郷温泉 万葉の湯

2021年11月にリニューアルオープンした京都屈指の名湯「万葉の湯」。上質の天然温泉でゆっくりと至福の時間を過ごせる。24時間営業・年中無休。ご宿泊や食事、ご宴会・会議は併設の「ホテル京都ミナーレ」へ。

大原野神社

長岡の春日大社から分祀されたことから鹿が神の使いとされ、境内の至る所に神鹿が。春には3引、小牧かない千頭以が美しく、秋の紅葉もお見。長岡の総況地を眺として選られた都武は、モネの絵画のようとも思われしい訪れても刺激しい。

大原野神社

長岡の春日大社から分祀されたことから鹿が神の使いとされ、境内の至る所に神鹿が。春には3引、小牧かない千頭以が美しく、秋の紅葉もお見。長岡の総況地を眺として選られた都武は、モネの絵画のようとも思われしい訪れても刺激しい。

観光案内所情報

向日市観光交流センター まちてらすMUKO（JR向日町駅改札口から北に徒歩3分）
TEL：075-874-2031
9:30～17:30　休 火曜日（祝日の場合、翌日）・年末年始

長岡京市観光案内所（阪急長岡天神駅西口すぐ）
TEL：075-951-4500
9:00～17:00　休 水曜日・年末年始（4,5,6,11月は定休日なし）

長岡京市観光情報センター（JR長岡京駅西口バンビオ1番館2F）
TEL：075-958-4222
9:00～17:00　休 水曜日・年末年始（4,5,6,11月は定休日なし）

長岡京@Navi（阪急西山天王山駅東改札口横）
TEL：075-963-5511
9:00～16:00（4,5,6,11月は9:00～17:00）　休 水曜日・年末年始（4,5,6,11月は定休日なし）

おおやまざき なび（JR山崎駅改札横）
年中無休（無人）

令和5年3月時点の情報です。